

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和3年11月4日(2021.11.4)

【公表番号】特表2019-520628(P2019-520628A)

【公表日】令和1年7月18日(2019.7.18)

【年通号数】公開・登録公報2019-028

【出願番号】特願2018-557085(P2018-557085)

【国際特許分類】

G 06 Q 30/06 (2012.01)

G 07 G 1/01 (2006.01)

【F I】

G 06 Q 30/06 3 4 0

G 07 G 1/01 3 0 1 D

【誤訳訂正書】

【提出日】令和3年9月15日(2021.9.15)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0054

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0054】

- ファイル／エンティティ2：たとえば在庫チェック中に、電子価格ラベルに送信される複数の新しい価格に関する情報を含む。複数の価格は、決定され、たとえば、価格最適化プログラム、POS、および／または電子価格ラベルシステムから送信することができる。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0055

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0055】

- ファイル／エンティティ3：たとえば在庫チェック中に受信された、電子価格ラベルからの新しく承認された複数の価格に関する情報を含む。電子価格ラベルに転送された複数の新しい価格は価格ラベルに保存される。店舗が開いている間も、在庫チェックおよび／またはプロセスの転送を実行することができる。電子価格ラベルは、新しい価格を受信した場合でも、どのディスプレイ上に古い価格を表示することができ、表示価格を変更するように電子ラベルシステムから命令を受信すると、表示価格を新しい価格に変更することができる。命令は、システムのすべての電子ラベルにブロードキャストすることができ、次いで、すべての電子ラベルは、本質的に同時に表示価格を変更することができる。